

市政を問う

一般質問



上田 倫久 議員
(かがやき)

犯罪のない安全・安心な地域づくり！

社会を明るくする運動！

問 本市では、どのように啓発し、行動をとっているのか

答 毎年7月の社会を明るくする運動の強調月間の初日には、豊岡保護区の保護司会の方と一緒に、なつて街頭での広報パレードに市の幹部職員等も同行し、市民の皆さんへのキャンペーン等に取り組んでいる。また、広報車での広報活動等も行っ

ている。強調月間という

ことで市の広報紙、防災

無線での放送、市庁舎前

の懸垂幕の掲揚等の啓発

に取り組んでいる。

問 「再犯の防止等の推進に関する法律」についてどう取り組むのか

答 再犯防止推進計画を踏まえて、地方の再犯防止推進計画を定めるよう努力義務が規定されている。国の計画の策定を受けて都道府県や市町村に対しての通達を確認し動きを見極め、対応を考える。確保の動向のニーズ調査、

専門職大学について

問 但馬・豊岡における専門職大学の位置づけと進捗状況は

答 専門職大学とは、大学と専門学校の両方の機能を兼ね備えた4年制大学になる。

夏ごろに設置基準等が公表されるという見込みであり、兵庫県で検討がなされる。本市では、高等教育機関の状況調査、学生確保の見通し、人材

文部科学省は、地域住民と学校が目標やビジョンを共有して、地域とともにある学校づくりを推進している。

問 市内の現状を見てコミュニティスクールのような仕組みの必要性を感じているか

答 評議員制度やボランティア制度を利用して、地域住民の参画による学校と地域が連携する仕組みがあり、多くの方に適切な支援をいただいている。コミュニティスクール



松井 正志 議員
(とよおか市民クラブ)

コミュニティスクール設置の必要性があるか



学校は、今でも多くのボランティアのみなさんに支えられています

へ意見を述べるのが課題となつて、導入に踏み

切れない市町村がある。

今後国も国の動向や導入済

みの市町村の情報を収集し

ながら、研究を重ねたい。

靴産業など市が支援する分野で起業があるか

問 靴産業への支援、インバウンド対策、芸術活動、環境農業など、市が政策的に力を入れている

分野は、支援の効果が

出て事業が活発化するに

伴いビジネスチャンスが

出てくる。市が積極的に

支援している分野で、起

業につなげる事例がある

か

答 起業は難しいが、

個人の小さな起業やす

で事業を行っている人の

新たな事業化はあり得る。

城崎で外国人に対応して

事業を起こした人もい

る。市内のホテル周辺で

空き店舗を活用した飲食

業や、カバンストリート

で靴ショップや靴と合わ

せたカフェなどの事例も

ある。

問 コワーキングス

ペーの整備に伴い、どん

なメリットが生じたか

答 靴協会はフロアの無

償譲渡により、固定資産

税や維持管理費の負担が

無くなった。地場産業

センターは貸事務所収入が

得られる。豊岡DMOはス

ペースを利用する人との

つながりが生まれる。

市政を問う



田中藤一郎 議員
(かがやき)

なんといっても 人口減少対策に全力を！

**子育て支援対策は
とつても重要だ**

問 現在行われている子育て支援対策で、子育て世帯に対して十分な対策といえるのか

答 まだまだやるべきことはたくさんあるので、

ならず、命への共感、つまり男女が一生懸命「命」を育てている、そのことに共感を持ってなんとか応援しようという観点から、子育て支援というのはできる限りの充実を図りたい。
また、現場の声を届け

教育支援対策について

問 高等学校の通学費は、1人、1万5千円までだが、2人以上にもなると非常に大きな負担になる。今後の新しい試みとして

答 現在のところは、今の状態で進んでいくのが良いと考えている。

地域産業支援について

問 観光、インバウンド等、大きな強みとなり得る農産物の地産地消について、コウノトリ米以外の支援策についてはどうか

答 コウノトリの舞というような減農薬タイプの農産物を推奨しており、地産地消ということではないが、豊岡の農産物についてPRをしていきたい。

問 今後、本市として子育て支援策等があるのか

答 人口減少対策という観点のみ



楽しい親子交流をこれからもずーっと！



伊賀 央 議員
(みらい)

15年ぶりの新教育長 教育に懸ける思いは何か

問 市長として4年間の

新任期に、この先の社会的潮流をどう捉え、先を

読むのか。さらに今後具

体化させる課題は何か

答 最大の潮流は人口減少だ。直近の分析で本市

は女性に選ばれていない。若年とりわけ女性についてどう対応するか非常に重要で実現する可能性を探りたい。小さくてもいいのだと住む人々がどっしりした態度を持つ街を作りたい。その方向性や基礎を4年間で築きたい。

問 15年ぶりの新教育長就任にあたり嶋教育長は今後の豊岡の子どもたちの学びについてどんな観点から進めるのか

答 東井義雄先生は、子どもを感じ方、思い方、考え方は子どもの命のあらわれで、それらを粗末にして教育はできないと寄り添う教育の重要さを指摘した。この理念に基

問 経済的事情による子どもたちが経験すべき実体験の剥奪は子どもの育ち、気づきの観点から大いなる損失だ。先議会の問題提起後の検討状況は

答 本年度庁内連絡会議を開催し貧困対策の現状

問 本年度庁内連絡会議を開催し貧困対策の現状

や対応を協議している。子どもの就学率、高校の中退率など、貧困に対する指標に市の把握が可能な、困難な場合はそれにかわる指標の有無の洗い出しを進める。実態調査が必要ならアンケート実施も検討する。今洗い出し作業を進めており実態把握を進めた上、必要な施策について検討したい。



何にもまして大切な子どもたちのさまざまな経験